

{ セバストポール市 姉妹都市交流 40周年 交流の歴史 }



1987年
記念すべき第1回訪問団



書道体験



お茶を体験



平和学習も
大切にしています



還暦・古希の
お祝い



セバストポールでの歓迎



ホームステイ先での
料理



2024年
第19回訪問団
5年ぶりの訪問



弓道体験

Sebastopol info2

ワイン



セバストポールはカリフォルニアの中でも特に質の高いワインを生産する地域として有名です。多くのワイナリーが存在し、ワインテイスティングを楽しんだり、ワイン造りの過程を学ぶことができます。

この40年間「たけおワールドフレンズ」の皆さまの活動によって
両市の友好関係を築き、国際的視野を持つ人材育成や異文化理解の取り組みにつながっています。



トーマス・ミラー市長と草場重治町長による姉妹都市提携の調印式を実施。左端はきっかけとなった古賀武夫さん。



セバストポール市にて「武雄通り」命名除幕式を開催。



姉妹都市交流30周年記念式典を開催。武雄市にて「セバストポール通り」命名除幕式を開催。



カリフォルニア州北部の山火事を受け武雄市にて被災地への募金活動を実施。



セバストポール市より訪問団が来日。コロナ禍による訪問中止から4年半ぶりの再会。

セバストポールのウェンディ・グロイドさんが山内町を訪問。

セバストポールでのホームステイに、山内町出身の一ノ瀬賢史君が参加。町長のメッセージをセバストポール市長に届け、議会での審議を約束される。

第1回訪問団セバストポール市を訪問。

山内町の国際交流推進のため山内町国際交流促進協議会（現 たけおワールドフレンズ）を設立。

来日 姉妹都市20周年記念植樹を実施。

新市で姉妹都市再締結。

20周年

30周年

40周年

1983年
12月22日

1984年
7月11日

1985年
3月27日

1987年
4月

1996年
1月

2005年
3月27日

2006年
4月

2011年
4月

2015年
3月

2016年
3月27日

2017年
11月18~19日

2023年
7月

2025年
3月27日

そして未来へ

Sebastopol info1

リンゴ



セバストポールは以前はリンゴの生産地で、市の市章にもリンゴがモチーフとして使われています。毎年4月には「アップルブロッサムフェスティバル」が開催されています。